

# 描こう！恐竜復元画！

大阪市立大学 恐竜愛好会ジェラシックパー君

## 1. きみたちへのメッセージ

恐竜の骨の絵から、恐竜が生きていた時の姿を描いてみましょう！

描き終わる頃には、今よりも恐竜について詳しくなれます！

## 2. 用意するもの

恐竜の骨の絵、トレーシングペーパー、セロテープ、鉛筆、消しゴム、色鉛筆、恐竜や生き物の図鑑、そして集中力！

## 3. 描き方

1. 恐竜の骨の絵とトレーシングペーパーをセロテープで留めよう。

2. まず、頭から描きましょう。頭の輪郭の線を描きます。口を閉じた恐竜は口の線も描いてあげましょう。歯やクチバシを描きます。目、鼻、耳を描きましょう。目は目の入っている骨の穴に収まるように描きましょう。

3. 次に、首から背中、しっぽのラインを描きます。

4. 紙面手前側の前足と後ろ足を描きましょう。爪も描いてあげましょう。

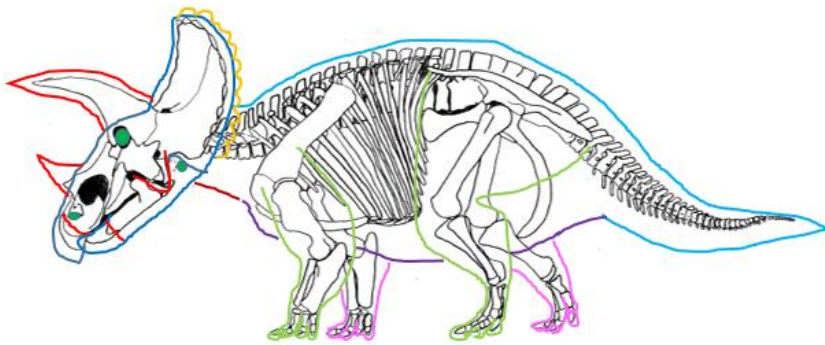
5. 首からお腹、しっぽのラインを描きましょう。植物食恐竜は食べ物を消化する内臓がたくさん入っているので、お腹はでっぴりさせましょう。

6. 紙面奥側の前足と後ろ足を描きましょう。こちらも爪を描きましょう。

7. 影や骨・筋肉のラインを描いてリアルな恐竜にしよう！

8. 図鑑の生き物を参考にして色や模様を色鉛筆で描いてみよう。もちろん、自分で好きな色や模様にしてもいいですよ。

※トリケラトプスの例↓



図； Gregory S. Paul 著 The Princeton Field Guide to Dinosaurs より

## 4. 描くときの注意

生きていた時は肉が付いていたので、骨をなぞるのではなく、少し上をなぞりましょう。恐竜によって細かい部分が違うので、わからないときは僕たちに聞いてね。鉛筆や消しゴム、図鑑などは周りの子と譲り合って使しましょう。

## 5. 問い合わせ先

大阪市立大学 恐竜愛好会ジェラシックパー君 mail: j\_paakun@yahoo.co.jp